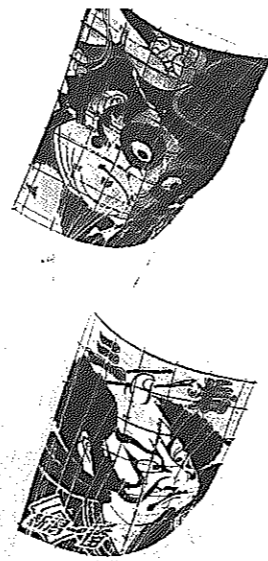




▲1928(昭和3)年以来の勇姿を見せる四ツ車大八。掲げるのは本新蝶組

よみがえった凧たち――



▲鯛町組の揚げた金時(上)は57年ぶり、五郎組が揚げた三若(下)は80年ぶりに、凧合戦に戻ってきた

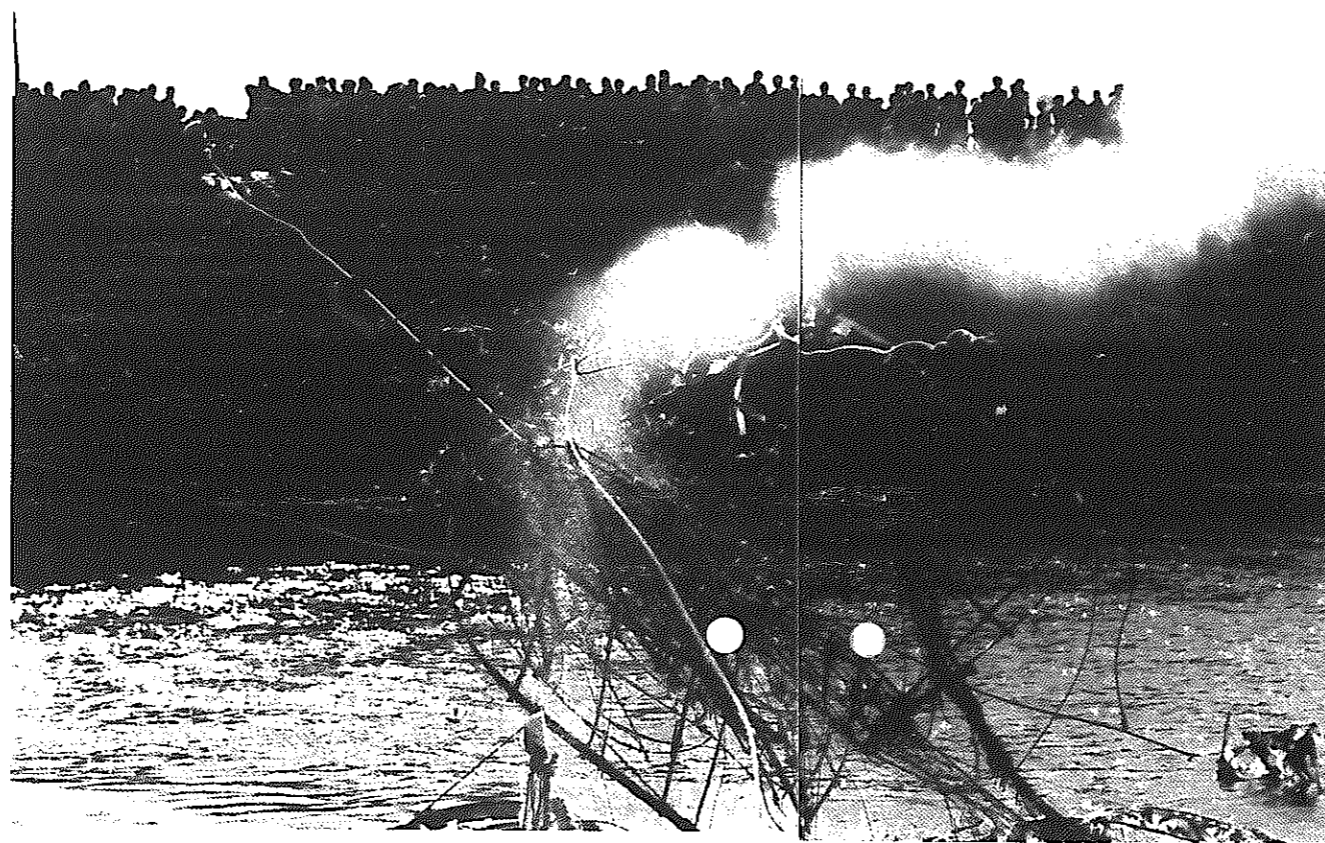


▲待ち受ける本新蝶組(東軍)に、見事な角度で掛ける日吉丸組(西軍)



▶本新蝶組の合戦に、大勢の人が心を一つにして綱を引く。綱をつかむだけで、だれもが合戦に参加できる

▲「バーン」という音と同時に、切れた綱から水しぶきが飛び散る。合戦の勝負がついた瞬間



凧合戦の結果

【大凧優勝の部】

優勝・一心太助組 準優勝・達摩組 ③弁慶組

④北若組 ⑤中蝶組

【大凧技能の部】

①桜蝶組 ②達摩組・弁慶組

【巻凧優勝の部】

優勝・パール 準優勝・山崎ヒューム管 ③菖蒲会

④永井建設工業 ⑤サルナート ⑥七生会

【巻凧技能の部】

①サルナート ②永井建設工業 ③わらじ会 ④

山崎ヒューム管 ⑤小槌会・二六童会



▲「楽しもってまつり春の陣」で、力強い太鼓の演奏を披露する巻町の「鼓無双」の皆さん



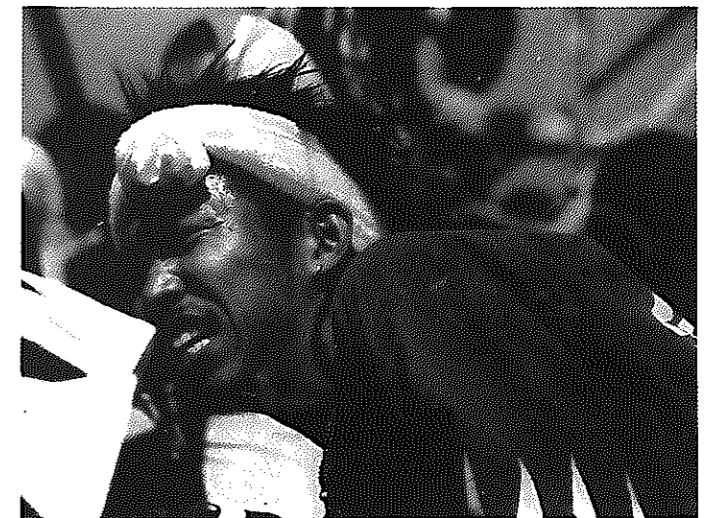
▲市中パレード。いよいよ凧合戦の幕開け

綱に伝わる心

平成12年白根大凧合戦

6月2日から6日まで行われた白根大凧合戦。今年は初日から4日目まで絶好の北風が吹き、多くの合戦が中ノ口川堤防上で繰り広げられました。迫力ある合戦を一目見ようと期間中に訪れた人は約19万9千人。大凧が青空に高く揚がり、絡んで川に落ちるさまは観客の目をくぎ付けにしました。

また、「楽しもってまつり春の陣」や「おまつり広場」などのイベントも行われ、大いに盛り上がった5日間でした。



▲歯を食いしばって、綱を引く若者